



建築科

Architectural engineering

生活の器である建物をよりよいものにするためには、豊富な知識やデザイン力が必要です。建築科では「知識・技術・技能」を融合させたカリキュラムにより、建築に熱意のある人材を育てます。また、課題制作を通して、豊かな発想力や粘り強い実行力を鍛えます。建築科を卒業すると二級建築士の受験資格が得られます。卒業後すぐに企業や大学で建築士に挑戦することができます。

》》 建築設計でデザイン思考を身に付ける建築科



木材加工

大工や左官の実習では、ものづくりを通して、伝統技能の素晴らしさを学びます。大工道具や電動工具を使って、箱や楽器を作ります。



設計製図

授業で習得した知識を生かして建築物を創ります。「住みたい家」や「社会問題を解決する施設」の課題に挑戦しデザイン力を向上させます。



体験学習

様々な職人から実践的な技能を学びます。例えば、鉄筋を組み立てたり、コンクリートを打設したりして、大きな構造物を造ります。

取得を目指す資格・検定

- ◆ 2級建築施工管理技士補
- ◆ 2級管工事施工管理技士補
- ◆ 3級建設業経理事務士
- ◆ 2, 3級技能検定（建築大工, 左官, 鉄筋組立て, 型枠, 建築配管）
- ◆ 建築 CAD 検定 2級
- ◆ 福祉住環境コーディネーター 3級
- ◆ 危険物取扱者乙種（第1～6類）
- ◆ 情報技術検定
- ◆ 計算技術検定
- ◆ 実用英語技能検定
- ◆ 日本漢字能力検定 など